



北陸地方整備局
飯豊山系砂防事務所
記者発表資料

平成29年5月31日

羽越水害50年記念事業 パネル展を開催

平成29年は、昭和42年8月28日に起こった羽越水害から50年という節目の年です。飯豊山系砂防事務所では「羽越水害50年記念事業」の一環として6月～9月にかけて、羽越水害当時と現在を比較した今昔写真や、水害の記憶を伝えるパネルを用いて巡回パネル展を実施します。

あわせて毎年6月は「土砂災害防止月間」です。6月の展示では、土砂災害の恐ろしさや土砂災害を防止するための取組について、地域の皆様に理解を深めて頂くことを目的としたパネルを展示します。

- 1 開催期間：平成29年6月1日～平成29年9月9日（詳細は別紙のとおり）
- 2 開催場所：新潟県村上市、胎内市、新発田市、関川村、山形県小国町（詳細は別紙のとおり）



パネル展の様子

同時発表記者クラブ
・山形県記者クラブ
・新潟県記者クラブ

お問い合わせ先
国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所
副所長（技術） 石田 正樹（いしだ まさき）
調査課長 宮島 邦康（みやじま くにやす）
電話：0238-62-2566（代表）



羽越水害50年記念事業（荒川水系）

巡回パネル展

平成29年5月～9月

過去から未来へ 災害の恐ろしさと

自らの命を守るために

～平成29年（2017年）は、羽越水害から50年です～

開催市町村	会場	開催期間
新潟県 村上市	荒川右岸荒川橋下流河川敷（荒川総合水防演習）	5月27日（土）
新潟県 胎内市	胎内市役所	6月1日（木）～6月8日（木）
新潟県 新発田市	新発田市役所	6月9日（金）～6月15日（木）
新潟県 関川村	関川村役場	6月16日（金）～6月22日（木）
山形県 小国町	小国町役場	6月23日（金）～6月29日（木）
新潟県 関川村	関川村村民会館	6月30日（金）～7月2日（日）
新潟県 村上市	村上市役所神林支所	6月30日（金）～7月6日（木）
新潟県 村上市	村上市役所荒川支所	7月7日（金）～7月13日（木）
新潟県 胎内市	胎内市役所黒川支所	7月14日（金）～7月20日（木）
新潟県 関川村	桂の関温泉「ゆ～む」（道の駅関川内）	7月21日（金）～7月27日（木）
新潟県 胎内市	胎内市産業文化会館	8月7日（月）～8月13日（日）
山形県 小国町	ショッピングセンターアスモ	8月15日（火）～8月20日（日）
新潟県 村上市	村上市民ふれあいセンター	8月26日（土）
新潟県 新発田市	イオンモール新発田	9月4日（月）～9月9日（土）

詳細はこちら

羽越水害50年特設ページ

<http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/contents/50th/index.html>

羽越水害50

検索



過去から未来へ

災害の恐ろしさと自らの命を守るために

昭和42年8月28日。「羽越水害」が発生しました。
死者行方不明者90名、国道や鉄道などの交通網の途絶。家屋の流出、田畑への土砂堆積など、荒川流域全体に壊滅的な被害をもたらしました。



羽越水害とは

流域平均で雨量424mmの記録的な豪雨が、山形・新潟両県を襲ったのは、昭和42年8月28日のことでした。新潟県北部では、上層に北西からの乾燥した空気が入り、下層では南西からの湿った暖気が入り込む「対流不安定」と呼ばれる特異な大気の状態となりました。このため前線の活動が活発となり、新潟・山形両県に28日から29日にかけて記録的な集中豪雨が襲い、荒川流域の各所で堤防の決壊、土石流、がけ崩れ等を引き起こし、日本の災害史上に残る大惨事「羽越水害」となりました。

あれから50年。

荒川流域に甚大な被害をもたらした昭和42年の「羽越水害」から平成29年に50年の節目を迎えます。羽越水害から50年が経過し、その間、各種の防災対策が進み、人々の防災に関する意識が薄れて来ています。一方、近年は気候変動が激化し、災害の危機性はさらに増しています。50年目を契機に、羽越水害とその後の防災を振り返るとともに、現在直面している災害危機対応について、流域の人々と考える取り組みとして、「羽越水害50年記念事業(荒川水系)」を実施します。

主催者連絡先

主催／羽越水害50年記念事業(荒川水系)実行委員会

【構成】村上市、胎内市、関川村、小国町、新潟県村上地域振興局地域整備部・農林振興部、新発田地域振興局地域整備部、山形県置賜総合支庁建設部、国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所、飯豊山系砂防事務所、東北地方整備局山形河川国道事務所、新発田地域広域事務組合消防本部、荒川沿岸土地改良区、東北電力(株)、荒川水力電気(株)、赤芝水力発電(株)、新潟日报社

お問い合わせ先

羽越水害50年記念事業(荒川水系)実行委員会事務局(国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所調査課)
〒959-3196 新潟県村上市藤沢27-1 TEL:0254-62-6238 FAX:0254-62-1411

ホームページ

<http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/contents/50th/index.html>

羽越水害 50

検索



語り継げ! 羽越水害 子に孫に
羽越水害50年記念事業

記念事業の主な内容

予告

① 50年記念シンポジウム

『羽越水害の経験に学び、これからの防災を共に考える』をテーマとしてシンポジウムのほか、物産展、体験コーナーなど各種イベントを催します。

＜シンポジウムの主な内容＞

■講演

演題：「特別警報と気象災害への備え」

講師：天達 武史（気象予報士）

■パネルディスカッション

「羽越水害の経験に学び、
これからの防災を共に考える」

コーディネーター

高橋 直子（新潟日報社 論説編集委員）

パネリスト

平田 大六（関川村長）

高橋 邦芳（村上市長）

防災教育関係者

長島 あさこ（防災士・タレント）

■表彰式

「絵画コンクール」「荒川ふれあいフォトコンテスト」

■未来を担う世代の宣言

■日時：平成29年8月26日（土）

13:20～16:30（開場：12:30）

■会場：村上市民ふれあいセンター 大ホール

案内図



同時開催（10:00～17:00）

ふれあいセンター内エリア

- ・物産展（荒川流域の特産品を展示販売）
- ・防災用品展示・販売
- ・羽越水害パネル展
- ・フォトコンテスト、絵画コンクール作品展示
- ・ふれあい防災教室作品展示

屋外エリア

- ・体験コーナー（地震や豪雨を体験してみよう）
- ・ちびっこ制服撮影コーナー
- ・災害時対策車両展示
- ・防災楽習迷路

② 巡回パネル展（平成29年6月～8月）

荒川流域市町村（山形県小国町、新潟県関川村・胎内市・村上市）を1週間程度の期間で、庁舎内展示スペースやロビー等に羽越水害の紹介・解説、当時の被災状況と現在の姿など、羽越水害の記憶を伝える写真等を紹介します。

③ 治水歴史巡り ～先人の偉業と志を学ぶ～

荒川沿岸の住民が未曾有の被害を被った「羽越水害」。改めて治水に関する歴史・文化に理解を深め、洪水に対する防災意識の高揚を図るため、治水にまつわる史跡などを巡り、先人の偉業と志を学びます。

■日時

・平成29年7月29日（土）…上流域コース（山形県方面） 9:00～16:00 雨天決行

・平成29年8月5日（土）…下流域コース（新潟県方面） 9:00～16:00 雨天決行

■参加費…無料

記念事業の詳しい内容は（羽越水害 50 年特設ページ）

<http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/contents/50th/index.html>

羽越水害 50

検索



語り継げ! 羽越水害 子に孫に
羽越水害50年記念事業